



〒364-0003 北本市古市場 1-36  
TEL/FAX 048-591-5762  
携帯 090-8848-8465  
Email tatsumi3@gmail.com  
URL <http://www.7b.biglobe.ne.jp/~oshimatatsumi/>

1965年北本生まれ。

北本市立中丸小学校、北本市立東中学校、埼玉県立不動岡高等学校、東洋大学経済学部卒業。  
三国コカ・コーラボトリング(現コカ・コーラボトラーズジャパン)入社。その後、経営コンサルティング会社、投資顧問会社勤務。衆議院議員公設秘書を経て2011年より北本市議会議員。現在3期目。

人にやさしく、暮らしやすいまち

安心・安全なまちづくり  
財政の健全化  
行政改革の推進

日頃よりあたたかいご支援をいただきありがとうございます。令和元年9月定例会についてご報告します。

### 平成30年度一般会計

	平成30年度	平成29年度	増減	前年比
歳入決算額	19,729,591千円	19,787,115千円	-57,524千円	-0.3%
歳出決算額	18,887,832千円	19,117,915千円	-230,083千円	-1.2%
歳入歳出差引額	841,759千円	669,200千円	172,559千円	25.8%
翌年度へ繰越	18,877千円	15,879千円	2,998千円	18.9%
実質収支額	822,882千円	653,321千円	169,561千円	26.0%

平成30年度一般会計決算は、歳入歳出差引額が8億4,175万となりました。このうち1,887万円を繰越明許費として翌年度へ繰り越す財源とし、8億2,288万円を決算剰余金として令和元年度に繰り越しました。

### 経常収支比率

平成30年度の普通会計における経常収支比率は91.8%となり、前年度の93.5%から1.7ポイントの減少となりました。

平成30年度については経常収支比率が下がりましたが、今後は市税の減少と固定的に支出する経常的な経費の増額が見込まれるため、経常収支比率は上昇傾向が見込まれます。

#### 経常収支比率とは

経常収支比率は、財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費・扶助費・公債費等の経常経費に、地方税、普通交付税、地方譲与税などの経常一般財源や臨時財政対策債が、どの程度充当されたかを示す。比率が低いほど財政構造に弾力性があることとなる。80%を超えると弾力性を失いつつある状況にあるとされている。

### 財政の健全化判断比率

平成30年度の実質公債費比率(年間の借金返

済額の割合)は7.3%で、前年度の6.2%より1.1ポイント上昇しましたが、早期健全化基準の25.0%を下回っています。将来負担比率(将来に負担が見込まれる借金の割合)は34.3%で、前年度の41.5%より7.2ポイント減少しましたが、早期健全化基準の350%を下回っています。

実質公債費比率が上昇した主な要因は、元利償還金の額が増加したことによります。また、将来負担比率が減少した主な要因は、地方債現在高が減少したことによります。いずれにしても北本市としては、健全な水準を堅持しています。

### ふるさと納税

平成30年度のふるさと納税に係る寄附金は、件数が1,477件、金額が約1億6,028万円、前年度と比べて約1億3,655万円の増です。返礼品に係わる費用等が約4,756万円、寄附金控除額が約4,772万円です。その結果、ふるさと納税として純粋に北本市の歳入に寄与した金額は約6,500万円となりました。

# 大島たつみの一般質問より（抜粋）

みなさまの声をお寄せください。調査、研究し行政への質問や要望に取り入れていきます。

## 1. 電気料金について

**(問)**北本市における電気料金の現状と推移はどのような状況か。

**(答)**平成30年度に北本市全体の施設で支払った電気料金は、約1億8,260万円です。金額の大きな施設では、庁舎が約1,819万円、小中学校12校分が約6,534万円、指定管理施設では文化センターが約1,285万円、体育センターが約985万円、公民館8施設が約1,949万円となっています。

**(問)**電力調達コストの削減については、過去にも指摘してきた。何らかの対策を講じたのか。

**(答)**東京電力と直接協議を重ねた結果、24施設を東京電力と一括契約することを条件に、基本料金について約50%の割引となりました。電気料金単価が大幅な上昇を続けていますので、引き続き日々の節電や省エネに努めてまいります。

**(問)**地方自治法では、一般競争入札が原則である。なぜ電力調達を入札にしないのか。

**(答)**これまで、本市が協議しました複数の新電力会社につきましても、契約条件が合致せず、結果として、入札に至る状況にはありませんでした。また、これまで多くの自治体等が入札契約していました大手新電力会



『たっちゃん応援隊』  
隊員レポート

社の倒産から、契約の継続性について不安感があり、既存

議場のレイアウトが変わりましたよ！議長席後方の壁には大型スクリーンが設置され、質問するときに資料投影ができるので、傍聴していても分かりやすいです。ペーパーレス化にも一役買いそうですね。

大島議員の質問で私が注目したのは、電気料金削減のための質問・提案です。各家庭では電気料金の比較はもはや当たり前ですものね。いわんや公共施設をや、ですよね～

電力会社である東京電力との契約を優先してまいりました。

福岡県久留米市では、入札を導入して約30%の電力調達コストの削減に成功しています。また、久留米市の支援のもと、周辺自治体でも同様な効果を上げています。

北本市の昨年度の電気料金は約1億8,260万円でした。約30%削減できれば年間5～6千万円のコスト削減が可能です。今後は市税の減少と固定的に支出する経常的な経費の増額が見込まれますので、削減可能なコストは見直す必要があります。

## 2. 防犯について

**(問)**市役所や公共施設等において、不法な手段により、市民や職員が危険にさらされたことがあったのか。

**(答)**庁舎内に刃物を持ち込んだ事案や職員に危害を加えられた事案など、警察が介入した事案がこれまで数件ありましたが、幸いなことに、市民を巻き込むような重大な事件には至っていません。

**(問)**安全対策としてどのような取組みをしているのか。

**(答)**警察や消防署との連携、消防訓練等の実施、防犯設備や消防設備の設置などの対策を講じています。また、窓口等での不当行為の抑止対策としまして、防犯カメラや防犯ブザーの設置、不当要求に対する職員研修などを行っています。

市民や職員が安心して利用し勤務できる市役所・公共施設がなによりです。

### 【あとがき】

令和元年第4回定例会は、11月27日（水）から12月13日（金）の予定です。

皆様のご意見・ご相談などお寄せいただけましたら幸いです。



北本トマト  
イメージキャラクター